

美術館での大切なルール

美術館は、たくさんの絵や彫刻などいろいろな美術作品をならべて、いろいろなことを感じたり、考えたり、学んだりするところです。

美術館に飾られている作品は、とても大切なものばかりです。なかにはとっても古いものもあります。わたしたちは未来の人たちもその作品をきちんと見ることができるよう、大切にしていかなければなりません。そのために、つぎのルールをきちんと守ってくださいね。

作品にさわらない。

どうして？

さわったところの絵の具がはげしまったり、傷ついたりするかもしれないからです。

作品の前にある、手すりやグレーの線より外から見るようにしましょう。

食べもの、飲みものを持って美術館に入らない。

どうして？

作品が汚れてしまうといけません。アメもガムも作品についてしまうと大変な

ので、出してから美術館に入りましょう。

メモをとるときはえんぴつを使う。

どうして？

ペンやボールペンで書いたものはなかなか落ちません。もしインクが作品についてし

まったら大変です。もし、えんぴつを持っていなかったら、受付で借りてください。

カサはカサ立てやかバンの中に、大きな荷物はロッカーに入れる。

どうして？

カサや大きな荷物をもっていると、作品にぶつかって、作品が傷ついてしまうかもしれないからです。

走らない。さわがない。

どうして？

美術館ではみんな静かに絵を見えています。まわりの人の迷惑にならないようにしましょう。